

びい島通信 1月 発行



謹んで新年のお慶びを申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

区民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新しい年の朝、須崎観音から見た空に澄んだ光が広がります。この写真は公式LINEの登録者の方が送ってくださった1枚です。皆様からの小さな出来事のひとつひとつがこの町のあたたかさをつくっています。

今年は、旧暦で「丙午」と呼ばれる年です。力強さと前向きな気持ちを胸に、皆様と協力しながら、穏やかな一年をともに歩んでいきますよう一丸となって活動をしていきたいと思います。

この新しい年が皆様にとって素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます

令和8年1月
周木ビリ島むらおこし会

2026年節目を迎えた皆さん

年男、年女はその年の神様からのご加護が他の干支に比べて多く受けられると言われている一方、12年の年は節目の年ともいわれ、何事にも慎重に考え進めていく方が良いともいわれています。原本莉愛さん、絃希さんが親子で年男年女を迎えるされました。

-莉愛さん-
中学生になってもよさこいを頑張りたいです！

-絃希さん-
ビリ島活動を頑張りたい！



-松井さん-

成人を迎え、自分の行動に責任を持つことの大切さを改めて感じています。これまで支えてくださった方々への感謝を忘れず、笑顔を大切にしながら、一人ひとりに寄り添える看護師を目指して日々努力していきます。

-山本さん-

早く一人前の船乗りなれるよう頑張ります

2月の体操教室 (毎週火曜日13時30分~)

3日・10日／17日・24日

【告知】

3月6日(金)帝京大学の先生をお呼びして健康講座を開催予定です。どなたでもご参加できますので是非ご参加ください。



LINEで周木の
“旬”な話題
発信中！



周木ビリ島むらおこし会
0894-21-4489 (周木地域づくり活動センター内)



原本さん親子

年男年女

祝 成人祝

20 years old

Coming Of Age Day

20 years old

回覧

周木地域づくり活動センターだより

1月
号

海青山緑

[12月末]周木地区 人口:443人(男192女251) 世帯数:257世帯 高齢化率:54.2%

新年あけましておめでとうございます。昨年は、多くのみなさまに当活動センターをご利用いただきましたとともに、センターの運営にご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。本年は午年であり、十干では丙にあたる丙午の年です。丙午は、力強さと前向きなエネルギーを持つ年といわれています。そのパワーにあやかって、地域のみなさんとの繋がりを大切にしながら、笑顔いっぱいの一年となりますよう取り組み、みなさまに寄り添った運営を引き続き心がけて参ります。本年も、変わらぬご支援とご協力をいただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

周木地域づくり活動センター
職員一同



三瓶町内マラソン大会 駅伝大会

実施日は、[2月19日(木)]です。お忘れなく!!



年賀はがき新春書初めコンクール

1月21日(水)～26日(月)の期間(※平日のみ)に、周木センター中会議室・調理加工室前のホールにて、町内の子ども達から応募があつた年賀はがき作品や、三瓶小学校児童の書初めの展示を行います。年賀はがきコンクールにおいて、たくさんの素敵なお品が寄せられた中、周木では石浜くんが「センター長賞(周木)」を受賞されました!おめでとうございます!子ども達の力作をぜひご覧ください♪



女性セミナー

令和7年12月19日(金)に、毎年恒例のセミナーとなつてゐる「干支の押絵作り」を実施しました。初めて参加された方も、そうでない方もみなさん集中して、3時間ほどであつという間に完成!!完成品をみんなで見ながら、「この色や柄も良いね!」「これも映えていいね!」など、令和7年最後のセミナーもみなさんとワイワイ楽しく、無事終えることができました!ご参加いただいたみなさん、講師のお手伝いをしていただいた三瓶・二木生の職員さん、ありがとうございました!!次回は、2月26日(木)です。ご参加お待ちしています♪



お知らせ
コーナー

1 2月の周木のお茶会について

ただ今、日程等調整中です
また詳細が決まつたら、赤松邸前の看板やLINE等でお知らせします

2 赤松邸壁塗り体験

1/24(土) 10時ごろ～
壁塗り体験
見に来るだけでもOK
気軽に越しください
よごれてもいい服装で来てください!

3 看板おいてます

赤松邸前に看板を設置しました
月間予定やイベント予定を掲示します。
ぜひご覧ください



本年もよろしくお願ひいたします。

周木に初めて来たのが、二〇二一年の十月。気づけば、四年が経過しました。そして、昨年二〇二五年は特に、つながりが広がつた一年でした。

活動を振り返ると、周木内では、周木のお茶会や、県外の学生との交流企画、ビアガーデンなどを行いました。この新聞も、センター開始とともにはじめさせていただきました。

その他の活動では、西予市の移住誌の取材を受けたり、二月には、二級船舶免許も取得しました。(ペーパーですが:)

その中でも、昨年は浜の公園横の拠点づくりに取り掛かりました。昨年中に開業できなかつたのが残念ですが、この拠点づくりをきっかけに様々な方が周木を訪れてくれました。二〇二六年は、協力隊ラストイヤーに突入します。活動に追われるだけでなく、まずは、自分が楽しいと思うことをやりながら、この拠点を軸にさらに多様な方とつながりを作りたいと思います。今年もよろしくお願ひいたします。

協力隊新聞

【作成者】
高田 祐希
地域おこし
協力隊

2026年
1
WINTER

十二月中に開けるあける詐欺をしていましたが、残念ながら開業できませんでした: 冬季年始には、内覧会に来ていただけましたが、残念ながら開業声がけいいただきました。気にかけてしまっていることを実感して、もうれしかつたです。

現状は、宿泊の許可申請に必要な工事はすべて終了し、後は追加工事と検査を残すのみです。十二月以降は自分自身でも、力

でつけてたり、壁塗つたり、ちよこちょこDIY的に挑戦しています。二月中には、収納棚兼カウンター的なものを自作したいたいなと考へています(あくまで予定ですが:)

今後もゆっくりと、でも着実に進展していくと思うので、気長に応援いただけだと嬉しいです。

赤松邸工事進捗

工事終了しました!



Instagram投稿より
ショート動画などを
配信しています



@MAWARIMICHI_SHUKI